

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：

事業所名：放課後等デイサービス こどもねっと おおあさ

対象人数（保護者）36人 回答者数 13人 回収 36.1%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ |
|-----------|----|---|----|-----------|-----|
| 環境・体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 13 | | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11 | | 2 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 10 | | 3 |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 13 | | |
| | 5 | 放課後等デイサービス計画は児童発達ガイドラインに基づき、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 12 | | 1 |
| | 6 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 13 | | |
| | 7 | 活動内容は、子どもの障がいの特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されているか | 13 | | |
| | 8 | 子どもの障がいの特性に応じ、情報伝達の方法(サイン、絵カード等)が工夫されているか | 12 | | 1 |
| | 9 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 13 | | |
| 保護者への説明等 | 10 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | 13 | | |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 9 | | 4 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 13 | | |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 10 | | 3 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 13 | | |
| | 15 | 放課後等デイサービス計画の内容全体について保護者への説明の機会が設けられ、理解できるような説明がなされたか | 13 | | |
| 非常時等の対応 | 16 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 7 | | 6 |
| | 17 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 2 | | 11 |
| 満足度 | 18 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 11 | | 2 |
| | 19 | 事業所の支援に満足しているか | 12 | | 1 |
| 発達検査の取り扱い | 20 | 当機関において、必要に応じて、子どもが発達検査・言語発達検査・構音検査等を受けることができるという情報は発信されているか | 12 | | 1 |
| | 21 | 保護者から発達検査等の申し出があった場合、対応の体制が整備されているとともに、迅速かつ適切に対応されているか | 9 | | 4 |
| | 22 | 発達検査等の結果について、保護者に子どもの実態が分かるように説明がされているか、また具体的な支援策についての助言はなされているか | 11 | | 2 |
| | 23 | 発達検査等の結果や支援策は、家庭や学校での子ども支援において有用な内容であったか | 10 | | 3 |